

## 平成 26 年度松代地震観測所施設見学会の様様

当観測所の広報行事の一環として平成 26 年 10 月 18 日（土）に松代地震観測所と松代地震センターで施設見学会を実施しました。見学会は午前と午後を実施し、午前 50 名、午後 46 名の参加がありました（その他報道関係 2 名）。

まず初めに本多所長が講演を行い、当観測所の業務内容や地震の基礎知識及び緊急地震速報の仕組みについて一般の方にも分かりやすいように解説をしました。

続いて 2 班に分かれて施設内（天皇の間・小坑道・現業室・大坑道）を見学しました。天皇の間では天井板や節のない柱が建設当時のものであるとの説明に参加者は感心しながら聞いていました。現業室では 24 時間体制で地震監視をしていることの説明に続き、最新のシステムを利用した震源決定の実演を行いました。また、当観測所独自の観測システムである群列地震観測装置の概要についても説明を行いました。

大坑道では建設当時のまま残されている通路の様子と地殻変動観測および地震観測の概要を説明しました。参加者はトンネルの規模の大きさや観測精度の高さに感心した様子で見学していました。大きな地震が起こると地震波が地球を何周もすることや参加者の歩く振動すらもノイズとして観測されることに大変驚かされていました。

当日はお天気にも恵まれ見学会は無事終了しました。



天皇の間の見学



現業室の見学



大坑道地震計室の見学